

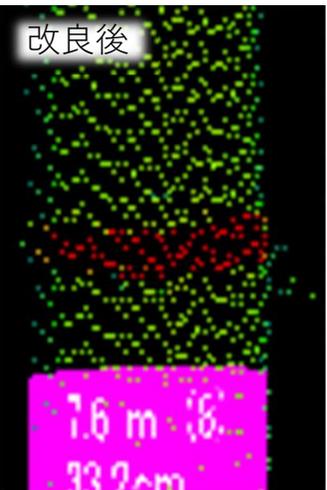
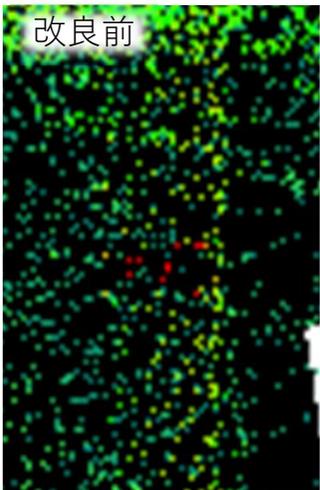
# チユプカの

# 森から

35号

チユプカはアイヌ語で「東」  
「東」といえば、根釧東部森林管理署だよ

## 【OWLの応用】



9月3日(水)、レーザーによる森林の測量が可能なOWLという機器を用いて職員での森林調査を行いました。

前年度はデータ解析の際に広葉樹や枯損木を判別する作業に時間がかかったため、今年度はあらかじめ反射テープを作成し、対象木に巻いて測量を行いました。反射材の面積が大きいため、樹木の判別が容易となりました。そのため、さらに改良を重ねながら活用していきたいと思っております。



【根室市  
総合防災訓練】  
9月2日(火曜日)

東京の高尾にある研修所で同研修を受講してきました。研修では、森林の『目標林型』を明確に設定し、森林の立地や地位、土質などの条件から現地に合う適切な森林施策を計画することが重要と講義があり、現地実習では森林の土壌型を調査するため、林床を1m程スコップで掘りまいた。とても疲れましたが、いい経験となりました。この研修で得た知識を今後の業務に活かしたいと思います。



【今月のお便り】(中家)

7月12日(土)晴  
根室市栽培漁業研究センターをご存じですか？納沙布岬にほど近い温根元にある市の施設です。センターでは、ハナサキガニやホツカイエビ、エゾバフンウニを含めた幅広い魚種の種苗生産や放流を行っています。一度行ってみてください。 (写真参考)



千島海溝沿いの巨大地震を想定し、32の機関が集まり約2,300名が参加する防災訓練に当署からも参加しました。当署の役割は国有林の被害状況を森林官がパトロールカーで確認し、本部に伝えるものでした。7月はカムチャッカ半島地震による津波もあつたことから、参加した皆さんも真剣に取り組んでおり、改めて訓練の重要性を認識するよい機会となりました。



【森林立地・  
施業技術研修】  
9月8~12日



【クマ・シカ  
フォーラム2025  
三標津】  
9月9日(火曜日)



三標津町が主催したフォーラムに参加しました。ヒグマの生態や札幌市の対策と現状の講話、クマ・シカ対策のIOTツールの活用についての講話とパネルディスカッションがありました。パネルディスカッションでは、鳥獣対策のIOTツールの効率的な活用について話さるにはまだまだハードルがあるようです。将来的には定期的なツールになると思っております。